



三矢の訓協議会によるふるさと納税の共通返礼品

このたび、三矢の訓協議会の3市町が連携して、ふるさと納税の返礼品をつくりました。この返礼品は、各市町のふるさと納税サイトへ順次掲載されます。安芸高田市においては、12月26日に掲載予定です。

●【三矢の訓共通返礼品】お米の食べ比べセット 2kg×3

毛利三兄弟ふるさととの地、広島県安芸高田市・北広島町・三原市の3市町で穫れたお米の食べ比べセットです。パッケージも三矢の訓協議会ならではのデザインとなっています。

安芸高田市産「コシヒカリ」はうまみ、甘み、粘りが強くモチモチとした食感が特徴です。北広島町産「あきろまん」は適度な粘りとさっぱりとした食感で品の良い甘みが楽しめます。また三原市産「恋の予感」はうまみが強く大粒でモチモチとした食感が自慢です。

<内容量>

広島県安芸高田市産……………コシヒカリ 白米(2kg) 【写真左】

広島県山県郡北広島町産…あきろまん 白米(2kg) 【写真中央】

広島県三原市産……………恋の予感 白米(2kg) 【写真右】



●「三矢の訓協議会」とは

毛利元就の長男・毛利隆元、次男・吉川元春、三男・小早川隆景のゆかりの地である安芸高田市・北広島町・三原市の2市1町で構成された協議会です。

父・元就が3兄弟に「一本なら簡単に折れてしまうが、三本束ねれば簡単には折ることはできない。三本の矢のように三人が力を合わせれば毛利家は安泰だ」と伝えた「三本の矢」の伝説のごとく、3市町で連携して事業を推進しています。